

## 講演会を開催しました！

テーマ：～ピンピンキラリのシニアライフ～

「幸福寿命を延ばすため」

—終活、次への備え—

講師：福祉法務事務所 和音

行政書士・社会福祉士 鈴木貴文氏

中部地区の福祉委員会構成員、地域住民、民生委員・児童委員など多くの方が受講してくれました！

エンディングノートや相続、遺言、成年後見制度など幅広い内容について大変分かりやすくご講演いただきました。

参加された方々からは、「元気なうちに終活を考えることが大切だと学んだ。」「両親だけでなく、自分事としても今後の人生の見通しを改めて考えるきっかけになった。」というような感想をいただきました！



詳しく知りたい方は下記までご連絡ください

※土日祝、年末年始を除く午前9時から午後5時

中部地区社会福祉協議会 事務局（刈谷市社会福祉協議会生活支援課）

電話 070-2232-7425 FAX 0566-25-2498

MAIL chikusyakyo@kariyashi.jp

住所 刈谷市下重原町3-120



KARIYASHICHIKUSYAKYO

Instagramやってます！  
地区社協や福祉委員会の活動を  
紹介していますので、  
ぜひチェックしてください♪



事務局です(\*^^\*)



## 中部地区社会福祉協議会とは???

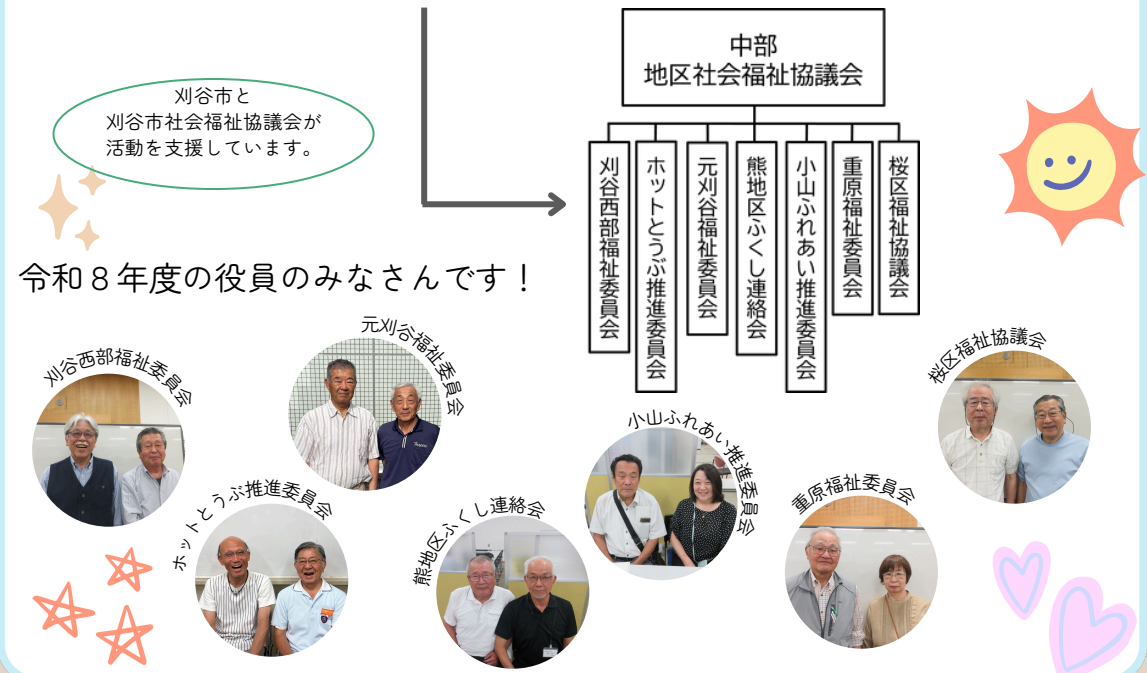
地域のつながり、家族内の支え合いが希薄化すると...

- ・介護や子育ての悩みを話せる場がなくひとりで抱え込んでしまう...
- ・災害時の助け合いが難しい...
- ・ひきこもりがちな高齢者や障害者がいる...



中部地区社会福祉協議会は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、地域の福祉課題や困りごとについて情報共有しながら互いに助け合い支え合える地域を目指して活動を検討していく住民主体の組織です。

現在、7つの福祉委員会で中部地区社協が構成されています。



福祉委員会の活動紹介についてはこちら♪



## 福祉委員会とは？

「誰もが安心して暮らし続けられる地域をつくること」を目的とした住民組織。地域の現状や課題について情報共有しながら、その解決のために取り組んでいます。

【どんな人が活動しているの？】

自治会、公民館、民生委員・児童委員、いきいきクラブ、女性の会、子ども会、自主防災会、ボランティア団体など地域で活動している方々が構成員となっています。



## 熊地区ふくし連絡会

地区内の各団体の課題解決や地区行事のより一層の充実のため、会議を開催し情報共有や話し合いをしています。毎年、文化展でふくし連絡会をPRしたり、「目くばり・気くばり・声かけ運動」で地域のつながり作りを推進したりしています。また、「つながりのある地域づくりに役立つ講演会」を開催しています。令和7年度はフレイル予防をテーマに、体操を交えた講演会を開催しました。

## 刈谷西部福祉委員会

自治会、公民館と協力して実行委員会を組織して「お宝さがしウォーキング」を開催しています。楽しく自分たちのふるさとや防災について学べるイベントです。西部地区に限らず、他地区からも参加してくれる賑やかなイベントです。また、組長と班長で避難行動要支援者を訪問し顔合わせを行っており、今年の避難訓練には2名の要支援者が参加してくれました。



## 小山ふれあい推進委員会

毎年秋に公民館主催で開催している歩け歩け大会にてふれあいブースを開設し、地域住民同士が交流できる場を作っています。昨年度のふれあいブースでは「ぶんぶんゴマ作りブース」を実施しました。中学生ボランティアも協力してくれました。子どもから高齢者まで参加し、みんなで楽しみ、交流ができました。



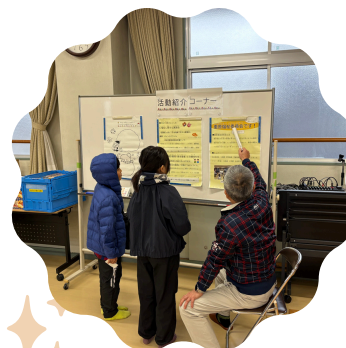
## ホットとうぶ推進委員会

毎月第4火曜日10時～、刈谷東部市民館で子育て世代を対象とした「交流サロンホットとうぶ」を開催しています。のんびりゆったりできる空間です。いきいきクラブ会員も参加し多世代交流の場にもなっています。年に1回、休日開催もしています。また、小学生の子どもと父親を対象にした料理教室を開催したり、謎解きと防災に関する体験のできる「ナゾときサバイバル」というイベントも開催しています。



## 重原福祉委員会

「認知症っぼい？方を地域で支える講演会」と題し、認知症の方への対応を、寸劇を交えた受講者参加型で開催しました。また、発災時に助け合える地域を作るために、災害時避難行動要支援者と組長、班長との顔合わせを毎年実施しております。地区行事の餅つき大会にてポッチャ体験ブースを運営し、同時に福祉委員会の活動紹介を行いました。



## 元刈谷福祉委員会

「互近助の元刈谷」を合言葉に活動しています。発災時の避難行動に特に支援が必要な方と組長、班長等が個別面談を行い、災害発生時には近所同士がお互いに助け合う地区になることを目指しています。自主防災会と連携して防災マップの更新も実施しています。また、広報紙を地区回覧し地区へ見守りの意識を啓発しています。設立して6年目をむかえ、この活動が地区内に徐々に浸透してきています。今まで以上に安全で住み良いまちづくりに取り組みます。



## 桜区福祉協議会

桜区民生委員・児童委員が中心となって運営している「さくらカフェ」（毎月第1水曜日）の運営に協力しています。また、桜区福祉協議会主催で「いきいき百歳体操」（毎月第3木曜日）の運営をしています。どちらも毎回たくさんの方にご参加いただき、地域の集いの場になっています。ボランティア部では、昨年度も多くの活動に参加しました。ボランティア部内の横のつながりを作るため、交流会も開催しています。

